



新潟の事件から

みなさんご承知のとおり、またしても悲しく、深く憤りを感じる事件が新潟で起こりました。容疑者が逮捕されたものの、小学生の女の子の命は帰りません。また、5月中旬には本校校区・隣接校区で続けて不審者事案がありました。

私も何度か見回りをしましたが、校区の特徴として次のことを感じました。

- ・メインのいくつかの大通り以外の通りは閑静で下校時などに人の目があまりない。
- ・駐車場の車のすき間やビルの陰などが多い。
- ・大通りで人目があるように思っても、通過する人や車は通りがかりのことが多い。
- ・下校時は四方八方に散るので、最後は一人の子も多い。

児童には機会ごとに次のことを指導しています。ご家庭でも引き続きご指導お願いします。

- ☆できるだけ複数で行動する。
- ☆身の危険を感じたら、大声を出すか、まわりの大人や近くの家・店舗・施設等に助けを求める。
- ☆不審な人を見たり、出来事があったりしたら、かならずうちの人か先生に言う。など

言うまでもないことですが、子どもが自分の力で身を守る部分と、保護者や地域の方の目や気づきがとても大切です。そして、養正小学校区の様々な活動・行事が充実していることから、その人々の絆も間接的な抑止力になっていると確信しています。



修学旅行を終えて

5/15.16にキッサニア 甲子園・京都（清水寺・金閣・二条城）・奈良（東大寺・奈良公園、法隆寺）の行程で修学旅行を終えました。私の記憶の中でこの時期として最も暑かった修学旅行でありました。特に病人・けが人もなく、おおむねルールも守ることができ、学習の場としても成果のあった行事となりました。6年生の保護者の皆様には、費用負担や準備などたいへんお世話になりました。



キッサニアはわりとすいていて、たくさん体験できました。



“旅館で寝る”これこそ修学旅行！



金閣 大混雑でしたが、この時期にはマシ



「シカせんべいをどうぞ」ちょっとこわいけど楽しそう。

私がよかったと思ったことの一つは、バスの中でガイドさんの話やレク係のクイズなどに受け答えをきちんと返していることです。もちろんそのときどきで少しはふざけることもあるし、聴いていないこともないとは言えないのですが、この年齢の子どもと考えたら、十分合格点の「聴く態度」だと思います。もう一つは、外国から一時的に編入し、まだほとんど日本語のわからない仲間のために、あいさつやクイズ・ゲームなどにその子の母語も交えていたことです。各見学場所でも訪日観光客・近隣国の修学旅行などの外国の人の姿がずいぶん多くなりました。

ウラ面あり

これからこの子たちが大人になった社会では「受け入れる」ということがいっそう大切な力になります。これらのことをぜひ今後にも活かしてほしいです。

読書のすすめ ①

全国的に子どもが読書をする時間は減る傾向が続いています。また、ある教育学者が、「子どもが忙しすぎて、読書をする時間も少なくなっているが、読書をした後に空想したり考えたりする時間はさらになくなっている」と言ってみえました。

読書は心を豊かにします。また、これからの時代はどんな職につくにしろ、説明（紙面ばかりではなく、パソコン・タブレットなどの画面も含めて）などを読み解く力がますます必要となるでしょう。

H32年度からの学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」を実現することが言われています。この『対話的』の意味には、“他の人と語り聴きあう”ことはもちろんですが、しかし、加えて書き手が文章を通じて伝えるものに向き合うのも、お話の主人公と語りあうのも、伝記などで歴史上の先人と向き合うのも、すべてが『対話的』なのです。図書館ボランティアさんの読み聞かせが始まりました。学校としてもさらに手立てを進めていきます。ご家庭でも読書の機会が増えるようよろしくお願いします。



朝の読書の時間の様子

養正小学校ホームページ

「養正小学校」で検索いただくといった古いものになり、そこから新しくアクセスできます。直接アドレスを入力いただく場合は下のとおりです。

<http://ednet.res-edu.ed.jp/s-yosei/>

5/25 芸術鑑賞会

浅岡栄子さんのマリンバを中心とした「プチマリ」のみなさんに素晴らしい演奏とパフォーマンスをしていただきました。いきいきとした表情で感動する子どもたちの様子がほんとうにうれしかったです。PTAからのご支援ありがとうございました。

本校の卒業生である浅岡さんから、『将来の夢がある子？』との問いかけにほとんどの子が手を挙げていました。もちろん迷っている子もあるので、あげるあげないはどちらでもかまいません。今現在夢のある子が自信をもって手をあげることがかんじんです。『金管クラブで出会ってからどれだけ練習してもあきない大好きなマリンバでも、時としていやになることがあったけれどそれを乗り越えることで夢に近づくことができた』というお話がありました。年々、自分の思ったとおりにいかないことにすぐじける傾向が増えてきています。ぜひいただいた言葉をかみしめてほしいです。



津市立小学校の本年度の卒業式は

平成31年3月19日（火）と決定されました。

6年生保護者および関係の皆様よろしく願いいたします。

なお、本校では、卒業生の服装について華美でないものをお願いしていますが、特に着物・袴の着用は認めないこととさせてもらっています。

- ・式典ではあるがまだ義務教育の途中であること。
 - ・何が華美であるかはそれぞれのお考えもありますが、それを競うものになってほしくないこと。
 - ・中学以降まだまだたくさんの教育費用がかかりますので、ぜひその面の充実をお願いしたいこと。
- これらの観点をご理解のうえよろしく願いいたします。

